YAMAHA

MULTI METRONOME

YM-2000

OWNER'S MANUAL / MODE D'EMPLOI
BEDIENUNGSANLEITUNG / 取扱説明書

このたびはヤマハ・マルチメトロノーム・YM-2000をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後は保証書と共に大切に保管してください。

■ご使用上の注意

◆使用する場所
故障の原因となりますので、次のような場所でご使用にならないでください。
- 直射日光の当たる場所
- 温度や湿度が非常に高い場所や低い場所
- 砂やホコリの多い場所

◆電池について
- YM-2000は、リチウム電池(CR-2025)で作動します。
- ご使用にならない時は、パワースイッチをOFFにしておいてください。
- 電池が切れたままで長時間放置しますと、電池の液漏れなど、故障の原因となります。お早めに電池交換してください。

◆液晶パネルについて
- 液晶パネルを強く押したり、叩いたりしないでください。
- 液晶パネルの表示は、角度によって見にくい場合があります。角度を調整してお使いください。

◆取り扱いはやさしく
スイッチや本体に無理な力を加えたり、本体を落としたりしますと、故障の原因となります。ご注意ください。

◆お手入れ
外装のお手入れの際は、必ず柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジンやシンナーなどの揮発性液は、絶対にご使用にならないでください。

◆保証書の手続き
製品をお買上げいただいた日より1年間は保証期間となり、修理料金は無料とさせていただきます。ただし、保証書に販売店印、購入年月日の記入がない場合は、保証期間中でもサービスが有料となることがあります。必ずお求めになった販売店で保証書の手続きを行なった後、大切に保管してください。

◆取扱説明書は大切に
この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

ご使用済みの電池は、火の中に入れないでください。
また、電池は幼児の手の届かない所に保管してください。

■YM-2000の機能

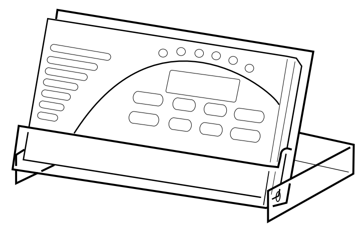
● メトロノーム機能
1～7拍子、2, 3, 5連符および30種類のリズムパターンを、テンポ設定(30～240回／分)して発生することができます。

●音階／基準音発生機能
1オクターブ(C～B)の基準音を半音ステップで発生することができます。基準音のピッチはA=438～445Hzの範囲で設定できます。

●その他の付加機能
- **操作確認音の発生**
  スイッチを操作すると、操作が行われたことを示す確認音を発音します。ミュート状態でも、操作確認音は発音します。
- **オートパワーオフ機能**
  メトロノームとして使用している場合は、約15分間スイッチ操作が行なわれないと、自動的に電源オフになります。
  音階／基準音を発生させている場合は、約5分間スイッチ操作が行なわれないと、自動的に電源オフになります。
- **メモリーバックアップ機能**
  パワースイッチ操作またはオートパワーオフにより電源オフになっても、次に電源をオンにしたときには、電源オフする直前の各設定を記憶しています。ただし、ミュートの設定はオフされ、発音します。

■付属ハードケースについて

付属のハードケースは、右図のように
スタンドとして使用することができます。

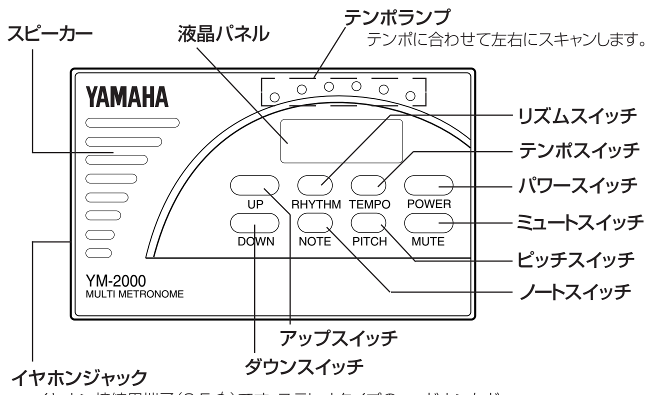


■仕様

◆表示	： 液晶パネル、テンポランプ
◆テンポ	： 30 ～ 240回／分、精度±0.2 %
◆メトロノーム拍子	： 1 ～ 7拍子、2, 3, 5連符
◆リズムパターン	： プリセット30パターン
◆基準音	： オクターブ4の12半音(C～B)、精度±1 セント
◆ピッチシフト	： 438Hz～445Hz
◆オートパワーオフ機能	： メトロノーム機能時 約15分 音階／基準音発生機能時 約5分
◆その他の機能	： 操作確認音、メモリーバックアップ機能
◆端子	： 3.5φイヤホンジャック(モノラル)
◆電源	： リチウム電池 CR-2025×1個
◆電池寿命	： 約45時間
◆外形寸法(本体)	： 102 (W) ×12 (H)× 64 (D) mm
◆重量	： 65 g(リチウム電池含む)
◆付属品	： リチウム電池 CR-2025×1個、 ハードケース(スタンド兼用)

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

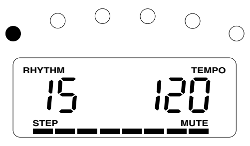
■各部の名称とはたらき



イヤホン接続用端子(3.5φ)です。ステレオタイプのヘッドホンなどを接続した場合は、片側のみから聞こえます。
イヤホン接続時はスピーカーから発音しません。

■操作方法

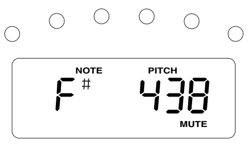
◆メトロノームとしてお使いになる場合



1. RHYTYMスイッチを押します。液晶パネルの"RHYTHM"が点滅します。
2. UPスイッチまたはDOWNスイッチを押してリズムパターンを選択します。スイッチを押す毎にリズムパターンの番号が1ずつ変わります。押し続けると速く変化します。
3. TEMPOスイッチを押します。液晶パネルの"TEMPO"が点滅します。
4. UPスイッチまたはDOWNスイッチを押してテンポを調節します。スイッチを押す毎にテンポが1ずつ変わります。押し続けると速く変化します。
5. 発音させずに使用する場合は、MUTEスイッチを押します。液晶パネルの"MUTE"が点灯します。

※ 液晶パネル下部の8つのブロック表示(STEP)は、リズムパターンに合わせて点灯・点滅を繰り返します。
※ UPとDOWNのスイッチを同時に押すと、設定中の値がリセットされます。

◆音階／基準音を発生させる場合



1. NOTEスイッチを押します。液晶パネルの"NOTE"が点滅します。
2. UPスイッチまたはDOWNスイッチを押して合わせたい音名を選択します。スイッチを押す毎に音名が半音ずつ変わります。押し続けても速く変化しません。
3. PITCHスイッチを押します。液晶パネルの"PITCH"が点滅します。
4. UPスイッチまたはDOWNスイッチを押して基準音のピッチ(A=438～445)を調節します。スイッチを押す毎にピッチが1Hzずつ変わります。 押し続けても速く変化しません。
5. 発音させずに使用する場合は、MUTEスイッチを押します。液晶パネルの"MUTE"が点灯します。

※ 基準音のピッチ(438～445)は、常にA音について設定されます。
※ UPとDOWNのスイッチを同時に押すと、設定中の値がリセットされます。

■リズムパターンリスト

No.	リズムパターン	No.	リズムパターン	No.	リズムパターン
0	1拍子（弱）*	14	16ビート 1	28	ボサノバ
1	1拍子（強）*	15	16ビート 2	29	サンバ
2	2拍子	16	ポップス 1	30	ジャズサンバ
3	3拍子	17	ポップス 2	31	ソンゴ
4	4拍子	18	ファンク 1	32	ボレロ
5	5拍子	19	ファンク 2	33	タンゴ
6	6拍子	20	ディスコ	34	チャチャ
7	7拍子	21	バラード 1	35	マンボ
8	2連符	22	バラード 2	36	ルンバ
9	3連符	23	シャッフル 1	37	ビギン
10	5連符	24	シャッフル 2	38	ワルツ
11	ロック 1	25	スイング	39	マーチ
12	ロック 2	26	ロックワルツ	40	音頭
13	ロック 3	27	ジャズワルツ		

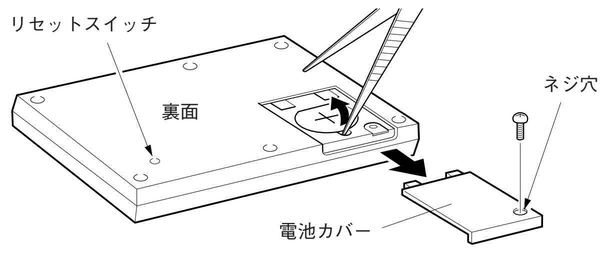
* No.0 : 弱拍音のみの1拍子,　No.1 : 強拍音のみの1拍子

■電池交換について

電池の残量が少なくなってくると、液晶パネル の表示がうすくなり、テンポランプが暗くなったり音量が下がったりします。お早めに新しい電池(リチウム電池：CR-2025)と交換してください。

◆電池交換の方法
1. 本体裏面の電池カバーのネジをはずし、電池カバーを下図矢印の方向へスライドさせて取り外します。
2. 先の細いピンセットのような物で、古い電池を取り出します。
3. 電池の極性(＋, ー)を合わせて(＋側が見えるようにセットします)、新しい電池をセットします。
4. はずしたときと逆の手順で電池カバーを取り付け、ネジを締めます。

※ 電池の交換は、必ずパワースイッチをオフにしてから行なってください。



電池交換後は、電源をオンにして動作を確認してください。正常に動作しない場合は、本体裏面のリセットスイッチを押してから、もう一度電源をオンにして動作を確認してください。

※リセット時の各設定は以下の通りです。
機能：メトロノーム 、テンポ：120、リズム：11、音名：A、ピッチ：440

■サービスについて

1. 保証期間
本機の保証期間は、ご購入(保証書による)より満1ヶ年(現金･クレジット･月賦等による区別はございません。また保証は日本国内でのみ有効)と致します。

2. 保証期間中のサービス
保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご連絡頂きますと、技術者が修理･調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。
また、お買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは右記のヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

3. アフターサービス
満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたら、お買い上げ店あるいは右記のヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点までお問い合わせください。

ヤマハ株式会社
弦打楽器営業部　営業課
〒430 静岡県浜松市中沢町10番1号
053-460-2433

ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点

〔修理受付および修理品お持込み窓口〕

北海道サービスセンター	〒064	札幌市中央区南十条西 1 丁目 1-50 ヤマハセンター内	TEL (011) 513-5036
仙台サービスセンター	〒983	仙台市若林区卸町 5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL (022) 236-0249
新潟サービスステーション	〒950	新潟市万代 1-4-8 シルバーボールビル2F	TEL (025) 243-4321
首都圏サービスセンター	〒211	川崎市中原区木月 1184	TEL (044) 434-3100
東京サービスステーション* (*お持込み修理窓口)	〒108	東京都港区高輪 2-17-11	TEL (03) 5488-6625
浜松サービスセンター	〒435	浜松市上西町 911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL (053) 465-6711
名古屋サービスセンター	〒454	名古屋市中川区玉川町 2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター 3F	TEL (052) 652-2230
大阪サービスセンター	〒565	吹田市新芦屋下 1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL (06) 877-5262
四国サービスセンター	〒760	高松市丸亀町 8-7 ヤマハ(株)高松店内	TEL (0878) 22-3045
広島サービスセンター	〒731-01	広島市安佐南区西原 2-27-39	TEL (082) 874-3787
九州サービスセンター	〒812	福岡市博多区博多駅前 2-11-4	TEL (092) 472-2134
[本社]			
カスタマーサービス部	〒435	浜松市上西町 911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL (053) 465-1158

ヤマハ株式会社国内楽器営業本部

弦打楽器営業部	〒430	浜松市中沢町 10番 1号	TEL (053) 460-2433
東京支店第2営業部	〒108	東京都港区高輪 2-17-11	TEL (03) 5488-5476
関東支店LM営業課	〒108	東京都港区高輪 2-17-11	TEL (03) 5488-1688
大阪支店LM営業課	〒542	大阪市中央区南船場 3-12-9 (心斎橋プラザビル東館)	TEL (06) 252-5231
名古屋支店LM営業課	〒460	名古屋市中区錦 1-18-28	TEL (052) 201-5199
九州支店LM営業課	〒812	福岡市博多区博多駅前 2-11-4	TEL (092) 472-2130
北海道支店LM営業課	〒064	札幌市中央区南十条西 1丁目 1-50 (ヤマハセンター)	TEL (011) 512-6113
仙台支店LM営業課	〒980	仙台市青葉区大町 2-2-10	TEL (022) 222-6147
広島支店LM営業課	〒730	広島市中区紙屋町 1-1-18 (ヤマハビル)	TEL (082) 244-3749

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。

持込修理

品名／品番		マルチメトロノーム／YM-2000
保証期間		本体：お買上げの日から1ヶ年間
※お買上げ日		年　月　日
お客様		ご住所　〒 お名前　　様 電話　(　)
※販売店	店名	印
	住所	
	電話	(　)

ご販売店様へ　※印欄は必ずご記入してお渡しください。

保証書

この度はヤマハ・マルチメトロノームをお買上げ戴きましてありがとうございました。
本書は、本書記載内容で修理を行なう事をお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。(詳細は裏面をご覧ください)

修理（サービス）メモ

年 月 日	内　容	担当者	印

ヤマハ株式会社　弦打楽器営業部　営業課
〒430　静岡県浜松市中沢町10番1号 053-460-2433

YAMAHA

MULTI METRONOME
YM-2000

OWNER'S MANUAL

Thank you for purchasing the YAMAHA YM-2000 Multi Metronome.
Please read this manual thoroughly and keep it in a safe place for future reference.

■ PRECAUTIONS

◆ To prevent damage, do not use the metronome in the following locations:
- places where the unit will be in direct sunlight;
- places subject to temperature and humidity extremes;
- places that are sandy or dusty.

◆ To power the metronome, use only a CR-2025 lithium battery.

◆ For maximum battery life, always be sure the metronome is turned OFF when not in use.

◆ If an exhausted battery is left in the unit for an extended period of time, it may leak and cause malfunctioning of the unit. When the battery becomes exhausted, always remove it and replace it as soon as possible.

◆ Do not use press or bump on the LCD panel.

◆ If the indications on the LCD panel are difficult to see, adjust the viewing angle.

◆ Do not subject the metronome to strong physical shock or vibration. Do not use excessive force on any of the controls.

◆ Never use solvents such as benzene or thinner to clean the metronome. Wipe clean with a soft, dry cloth.

◆ After reading the owner's manual, keep it in a safe place for future reference.

Never dispose of used batteries by burning them.
Also make sure to keep batteries away from children.

■ FEATURES OF THE YM-2000

● Metronome Function
11 beat patterns (1 to 7 beats, duplets, triplets, quintuplets) and 30 rhythm patterns can be played at a variable tempo (30 to 240 beats per minute).

● Note/Standard Pitch Sound Generating Function
The unit can generate a tuning note selectable within one octave (C – B) in half-tone steps. The standard pitch (for note A) can be set within the range of 438 to 445 Hz.

● Other Functions

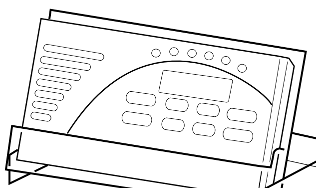
*** Operation Confirmation Beep**
When a button is pressed, a beep sound will comfirm the operation.
The confirmation beep will also be produced when the metronome sound is muted.

*** Auto Power Off Function**
When the unit is used in metronome mode and none of the buttons is pressed for approximately 15 minutes, the power will automatically turn off.
When the unit is set to note/standard pitch setting mode and none of the buttons is pressed for approximately 5 minutes, the power will automatically turn off.

*** Memory Backup Function**
This function retains all current settings in memory when the unit is turned off (**POWER** button or Auto Power Off). The MUTE function, however, will be released, and sound will be heard when the unit is turned on again.

■ THE HARD CASE

The hard case can be used as a stand as shown in the illustration on the right.

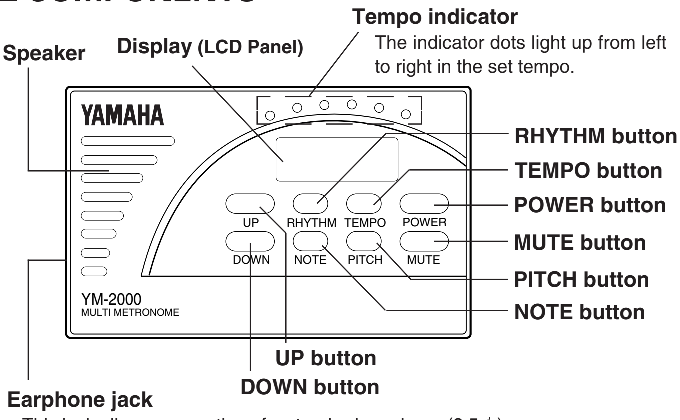


■ SPECIFICATIONS

Indicators	: Display (LCD panel), tempo indicator
Tempo	: 30 – 240 beats/minute, accuracy ±0.2 %
Metronome beats	: 1 – 7 beats, duplets, triplets, quintuplets
Rhythm patterns	: 30 preset patterns
Note setting range	: C4 – B4 (in half-tone steps), accuracy ±1 cent
Standard pitch setting range	: 438 Hz – 445 Hz
Auto Power Off Function	: Metronome mode — after approx. 15 minutes Note/standard pitch setting mode — after approx. 5 minutes
Other Functions	: Operation confirmation beep, memory backup function
Connector	: 3.5φ ear phone jack (monaural)
Power Source	: Lithium battery x 1 (CR-2025)
Battery Life	: Approx. 45 hours
Dimensions (W x H x D)	: 102 x 12 x 64 mm (4-1/8" x 1/2" x 2-1/2")
Weight (including battery)	: 65 g (2.1 oz)
Accessories	: Lithium battery x 1 (CR-2025), Hard case (can be used as stand)

** Specifications and design subject to change without notice.*

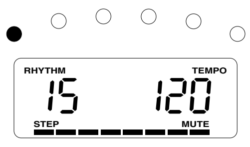
■ COMPONENTS



This jack allows connection of a standard earphone (3.5φ). If a stereo headphone is connected, sound will be produced from one side only. When connecting an earphone the internal speaker is muted automatically.

■ OPERATION

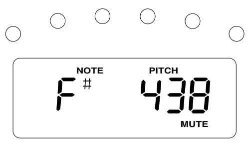
● Selecting a Rhythm Pattern and Setting the Tempo



1. Press the **RHYTHM** button. "RHYTHM" on the display will blink.
2. Press the **UP** or **DOWN** button to select a rhythm pattern. Each time the button is pressed, the number on the display will increase/decrease by one. When the button is kept pressed, the number will change continuously.
3. Press the **TEMPO** button. "TEMPO" on the display will blink.
4. Press the **UP** or **DOWN** button to set the desired tempo. Each time the button is pressed, the tempo value will increase/decrease by one. When the button is kept pressed, the tempo value will change continuously.
5. To use without metronome sound, press the **MUTE** button. "MUTE" will appear on the display.

** The 8 STEP indicator segments at the bottom of the display light up or blink according to the rhythm pattern.*
** The setting can be returned to its initial value (default) by pressing the UP and DOWN buttons simultaneously.*

● Selecting the Note and Setting the Standard Pitch



1. Press the **NOTE** button. "NOTE" on the display will blink and the currently set note will sound.
2. Press the **UP** or **DOWN** button to select the desired note. Each time the button is pressed, the note will change in half-tone steps. However, the note will not change continuously if the button is kept pressed.
3. Press the **PITCH** button. "PITCH" on the display will blink.
4. Press the **UP** or **DOWN** button to adjust the standard pitch (A) between 438 and 445 Hz. Each time the button is pressed, the pitch value will change by 1 Hz. However, the pitch will not change continuously if the button is kept pressed.
5. To set the note and pitch without sound, press the **MUTE** button. "MUTE" will appear on the display.

** The standard pitch (438 – 445 Hz) will always be set for note A.*
** The setting can be returned to its initial value (default) by pressing the UP and DOWN buttons simultaneously.*

■ RHYTHM PATTERN LIST

No.	Rhythm Pattern	No.	Rhythm Pattern	No.	Rhythm Pattern
0	1 BEAT (weak)	14	16 BEAT 1	28	BOSSA NOVA
1	1 BEAT (strong)	15	16 BEAT 2	29	SAMBA
2	2 BEATS	16	POPS 1	30	JAZZ SAMBA
3	3 BEATS	17	POPS 2	31	SONGO
4	4 BEATS	18	FUNK 1	32	BOLERO
5	5 BEATS	19	FUNK 2	33	TANGO
6	6 BEATS	20	DISCO	34	CHA CHA
7	7 BEATS	21	BALLAD 1	35	MAMBO
8	DUPLETS	22	BALLAD 2	36	RHUMBA
9	TRIPLETS	23	SHUFFLE 1	37	BEGUINE
10	QUINTUPLETS	24	SHUFFLE 2	38	WALTZ
11	ROCK 1	25	SWING	39	MARCH
12	ROCK 2	26	ROCK WALTZ	40	ONDO
13	ROCK 3	27	JAZZ WALTZ		

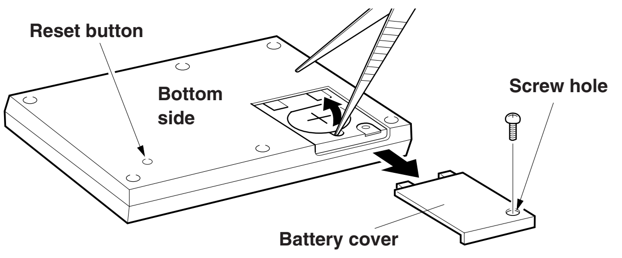
* No. 0: Single weak beat No. 1: Single strong beat

■ BATTERY REPLACEMENT

When the battery weakens, the display indications will fade and the tempo indicator dots grow dim, while the sound volume decreases. In this case, replace the battery with a new one (CR-2025 lithum battery) as soon as possible.

◆ Replacement Procedure
1. Remove the battery cover fixing screw at the bottom of the unit and remove the battery cover by sliding it in the direction of the arrow as shown in the illustration below.
2. Lift out the old battery using a pointed tool (tweezers etc.).
3. Insert the new battery with its - pole facing down (+ pole must be visible when inserted).
4. Attach the battery cover and secure it using the fixing screw.

** Always press the POWER button to turn off the unit before changing the battery.*



After battery replacement, turn on the power to check if operation is normal. If the unit is operating abnormally, press the reset button on the bottom side, and then turn on the power again to check the operation.

** The default settings after resetting the unit are as follows:*
Metronome mode, tempo "120", rhythm "11", note "A", pitch "440" Hz

YAMAHA
YAMAHA CORPORATION
P.O.Box1, Hamamatsu, Japan
Printed in Hong Kong

YAMAHA

MULTI MÉTRONOME

YM-2000

MODE D'EMPLOI

Nous vous remercions d'avoir porté votre choix sur le multi métronome YAMAHA YM-2000.
Veuillez lire attentivement ce mode d'emploi et conservez-le en un lieu sûr pour future référence.

■ MESURES DE PRECAUTION

◆ Afin de ne pas endommager le métronome ne l'utilisez pas dans des endroits soumis aux conditions suivantes :
- plein soleil,
- humidité ou températures excessives,
- sable ou poussière.

◆ Pour alimenter le métronome, utilisez exclusivement une pile au lithium CR-2025.

◆ Mettez toujours le métronome hors tension lorsque vous ne l'utilisez pas afin de prolonger au maximum la durée de vie de la pile.

◆ Des fuites pouvant provoquer des anomalies de fonctionnement peuvent se produire si une pile usée est laissée à l'intérieur du métronome pendant une période prolongée. Veillez à remplacer la pile le plus rapidement possible lorsqu'elle est usée.

◆ N'appuyez pas sur l'affichage à cristaux liquides et évitez de le cogner.

◆ Si les indications de l'affichage sont difficiles à lire ajuster l'angle de vision.

◆ Ne soumettez pas le métronome à des chocs ou à des vibrations importantes. Ne le manipuler jamais avec une force excessive.

◆ N'utilisez jamais de solvants, tels que benzine ou diluant, pour nettoyer le métronome. Essuyez-le avec un chiffon doux et sec.

◆ Après avoir lu ce mode d'emploi, conservez-le en un lieu sûr pour future référence.

Ne jetez jamais les piles au feu et conservez-les toujours hors de portée des enfants.

■ FONCTIONS DU YM-2000

● Fonction métronome

11 motifs de temps (1 à 7 temps, duolets, triolets, quintolets) et 30 motifs rythmiques peuvent être reproduits à un tempo variable (30 à 240 temps par minute).

● Fonction génération de son de hauteur standard/note

Le métronome peut générer une note d'accord sélectionnable sur une plage de une octave (C – B) par paliers de un demi-ton. La hauteur standard (note A) peut être réglée entre 438 et 445 Hz.

● Autres fonctions

*** Bip de confirmation d'utilisation**

Lorsque vous sollicitez une touche, un bip est produit pour confirmer l'opération.
Le bip de confirmation est produit même lorsque le son du métronome est assourdi.

*** Fonction de coupure automatique de l'alimentation**

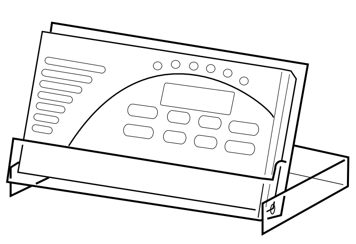
Lorsque l'unité est utilisée en mode métronome, son alimentation sera automatiquement coupée si aucune touche n'est sollicitée pendant environ 15 minutes.
Lorsque l'unité est en mode de réglage de hauteur standard/note, Son alimentation sera automatiquement coupée si aucune touche n'est sollicitée pendant environ 5 minutes.

*** Fonction de conservation de la mémoire**

Cette fonction permet de conserver tous les réglages en mémoire lorsque l'alimentation de l'unité est coupée (au moyen de l'interrupteur **[POWER]** ou par coupure automatique de l'alimentation). La fonction MUTE sera désactivée, cependant, et le son sera de nouveau audible lorsque vous remettez le métronome sous tension.

■ LE BOÎTIER

Le boîtier peut être utilisé comme support de la manière illustrée ci-contre.

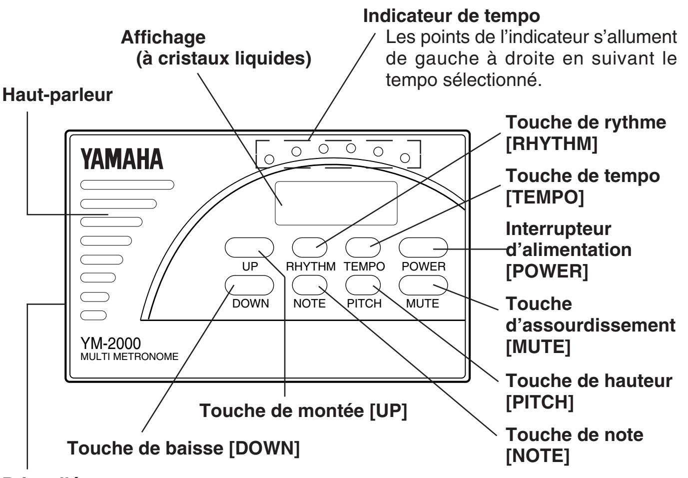


■ FICHE TECHNIQUE

Indicateurs	: Affichage (cristaux liquides), indicateur de tempo
Tempo	: 30 – 240 temps par minute, précision ± 0,2%
Temps de métronome	: 1 à 7 temps, duolets, triolets, quintolets
Motifs rythmiques	: 30 motifs programmés
Plage de réglage de note	: C4 – B4 (par paliers de un demi-ton), précision ± centième
Plage de réglage de hauteur standard	: 438 Hz – 445 Hz
Coupure automatique de l'alimentation	: Mode métronome — au bout de 15 minutes environ Mode de réglage de hauteur standard/note — au bout de 5 minutes environ
Autres fonctions	: Bip de confirmation, conservation de la mémoire
Connecteur	: Prise de jack d'écouteur (mono)
Source d'alimentation	: Pile au lithium x 1 (CR-2025)
Durée de vie de la pile	: Env. 45 heures
Dimensions (L x H x P)	: 102 (L) x 12 (H) x 64 (P) mm
Poids (pile incluse)	: 65 g
Accessoire	: Pile au lithium x 1 (CR-2025), boîtier (pouvant être utilisé comme support)

** Les spécifications et l'aspect externe peuvent être modifiés sans aucun avis.*

■ NOMENCLATURE

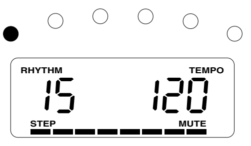


Prise d'écouteur

Cette prise permet de brancher un écouteur standard (ϕ3,5). Si vous utilisez un casque d'écoute stéréo, le son ne sera audible que d'un seul côté. Le son produit par le haut-parleur interne est automatiquement coupé lorsque vous branchez un écouteur.

■ UTILISATION

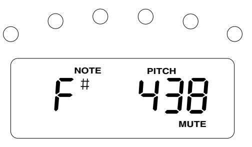
● Sélection d'un motif rythmique et réglage du tempo



1. Appuyez sur la touche **[RHYTHM]**. L'indication "RHYTHM" se met à clignoter sur l'affichage.
2. Appuyez sur la touche **[UP]** ou **[DOWN]** pour sélectionner un motif rythmique. Chaque fois que vous appuyez sur une de ces touches, le numéro indiqué sur l'affichage augmente/diminue de un. Lorsque vous maintenez une de ces touches enfoncée, les numéros défilent de manière continue.
3. Appuyez sur la touche **[TEMPO]**. L'indication "TEMPO" se met à clignoter sur l'affichage.
4. Appuyez sur la touche **[UP]** ou **[DOWN]** pour régler le tempo. Chaque fois que vous appuyez sur une de ces touches, la valeur du tempo indiquée sur l'affichage augmente/diminue de un. Lorsque vous maintenez une de ces touches enfoncée, les valeurs de tempo défilent de manière continue.
5. Pour rendre le son du métronome inaudible, appuyez sur la touche **[MUTE]**. "MUTE" apparaît sur l'affichage.

** Les segments de l'indicateur 8 STEP s'allument ou clignotent à la partie inférieure de l'affichage selon le motif rythmique sélectionné.*
** La valeur de réglage initiale (par défaut) peut être rétablie en appuyant en même temps sur les touches [UP] et [DOWN].*

● Sélection d'une note et réglage de la hauteur standard



1. Appuyez sur la touche **[NOTE]**. L'indication "NOTE" se met à clignoter sur l'affichage et vous pourrez entendre le son de la note sélectionnée.
2. Appuyez sur la touche **[UP]** ou **[DOWN]** pour sélectionner la note que vous souhaitez. Chaque fois que vous appuyez sur une de ces touches, la note change par bonds de un demi-ton. Dans ce cas, cependant, les notes ne défileront pas de manière continue lorsque vous maintenez une de ces touches enfoncée.
3. Appuyez sur la touche **[PITCH]**. L'indication "PITCH" se met à clignoter sur l'affichage.
4. Appuyez sur la touche **[UP]** ou **[DOWN]** pour régler la hauteur standard (A) entre 438 et 445 Hz. Chaque fois que vous appuyez sur une de ces touches, la hauteur augmente/diminue de un. Dans ce cas, cependant, la hauteur ne changera pas de manière continue lorsque vous maintenez une de ces touches enfoncée.
5. Pour régler la note et la hauteur avec le son inaudible, appuyez sur la touche **[MUTE]**. "MUTE" apparaît sur l'affichage.

** La note A est toujours réglée à la hauteur standard (438 – 445 Hz).*
** Le réglage initial (par défaut) peut être rétabli en appuyant en même temps sur les touches [UP] et [DOWN].*

■ LISTE DES MOTIF RYTHMIQUES

No.	Motif rythmique	No.	Motif rythmique	No.	Motif rythmique
0	1 temps (faible)	14	16 Beat 1	28	Bossa nova
1	1 temps (fort)	15	16 Beat 2	29	Samba
2	2 temps	16	Pops 1	30	Samba jazz
3	3 temps	17	Pops 2	31	Songo
4	4 temps	18	Funk 1	32	Boléro
5	5 temps	19	Funk 2	33	Tango
6	6 temps	20	Disco	34	Cha Cha
7	7 temps	21	Balade 1	35	Mambo
8	Duolets	22	Balade 2	36	Rhumba
9	Triolets	23	Shuffle 1	37	Béguine
10	Quintolets	24	Shuffle 2	38	Valse
11	Rock 1	25	Swing	39	Marche
12	Rock 2	26	Valse rock	40	Ondo
13	Rock 3	27	Valse jazz		

* No. 0: Un temps faible   No. 1: Un temps fort

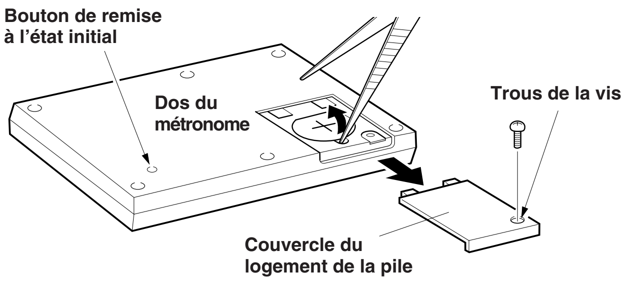
■ REMPLACEMENT DE LA PILE

Lorsque la pile se vide, les indications de l'affichage deviennent plus claires et les points de l'indicateur de tempo s'assombrissent alors que le volume diminue. Remplacez alors la pile le plus rapidement possible par une pile neuve (pile au lithium CR-2025).

◆ Procédure de remplacement

1. Retirez la vis de fixation du couvercle du logement de la pile au dos du métronome et enlevez le couvercle en le faisant glisser dans le sens de la flèche de la manière illustrée.
2. Soulevez la pile usée à l'aide d'un objet pointu (pincettes, etc.).
3. Placez la pile neuve avec son pôle - dirigé vers le bas (le pôle + doit être visible lorsque la pile est en place).
4. Reposez le couvercle du logement et fixez-le à l'aide de la vis.

** N'oubliez pas d'appuyer sur l'interrupteur [POWER] pour couper l'alimentation du métronome avant de changer la pile.*



Une fois que vous avez remplacé la pile, mettez le métronome sous tension pour vérifier qu'il fonctionne normalement. Si le métronome ne fonctionne pas normalement, appuyez sur le bouton de remise à l'état initial qui se trouve au dos et remettez sous tension pour vérifier si le fonctionnement est normal.

** Les réglages par défaut rétablis après la remise à l'état initial sont les suivants :*
Mode métronome, tempo "120", rythme "11", note "A", hauteur "440" Hz.

YAMAHA

MULTI-METRONOM

YM-2000

BEDIENUNGSANLEITUNG

Vielen Dank für den Kauf des YAMAHA Multi-Metronoms YM-2000.
Lesen Sie diese Bedienungsanleitung bitte aufmerksam durch, und bewahren Sie sie danach für später anfallende Fragen gut auf.

■ VORSICHTSMASSREGELN

- ◆ Verwenden Sie das Metronom nicht an Orten, wo es den folgenden schädlichen Einflüssen ausgesetzt ist:
  - Direktes Sonnenlicht
  - Extreme Temperaturen und hohe Luftfeuchtigkeit
  - Sand oder Staub
- ◆ Verwenden Sie als Stromquelle ausschließlich Lithiumbatterien des Typs CR-2025.
- ◆ Schalten Sie das Metronom nach Gebrauch stets aus, um die Batterie zu schonen.
- ◆ Wenn eine verbrauchte Batterie längere Zeit im Gerät gelassen wird, kann sie auslaufen und Schäden verursachen. Wenn die Batterie schwächer wird, sollten Sie sie daher entnehmen und so bald wie möglich durch eine frische ersetzen.
- ◆ Drücken Sie nicht zu stark auf das Display (Flüssigkristallanzeige), und setzen Sie es auch keinen Stößen aus.
- ◆ Wenn die Anzeigen auf dem Display nicht gut lesbar sind, ändern Sie bitte den Betrachtungswinkel.
- ◆ Schützen Sie das Metronom vor starken Schlägen und Erschütterungen. Wenden Sie beim Betätigen der Bedienelemente nicht zu viel Kraft auf.
- ◆ Verwenden Sie zum Säubern des Metronoms keine Lösungsmittel wie Benzin oder Verdünner. Entfernen Sie Staub und Schmutz mit einem weichen, trockenen Tuch.
- ◆ Bewahren Sie diese Anleitung nach dem Durchlesen gut auf.

Achten Sie bitte auf korrekte Entsorgung verbrauchter Batterien. Batterien dürfen nicht verbrannt werden! Achten Sie bitte auch darauf, daß Batterien nicht in Kinderhände geraten.

■ FUNKTIONEN DES YM-2000

● Metronomfunktion

11 Taktschlagmuster (1 Schlag bis 7 Schläge, Duolen, Triolen, Quintolen) und 30 Rhythmusmuster können in variablem Tempo (30 bis 240 Schläge/Minute) gespielt werden.

● Noten-/Tonhöheneinstellfunktion

Das Gerät kann eine Stimmnote erzeugen, die innerhalb des Bereichs einer Oktave (C bis B) wählbar ist. Die Standardtonhöhe (für Kammerton A) ist innerhalb des Bereichs von 436 bis 445 Hz feineinstellbar.

● Andere Funktionen

*** Bestätigungston**

Beim Drücken einer Taste bestätigt das Gerät die Bedienung durch einen Piepton. Der Bestätigungston wird auch bei stummgeschaltetem Metronomton gegeben.

*** Abschaltautomatik**

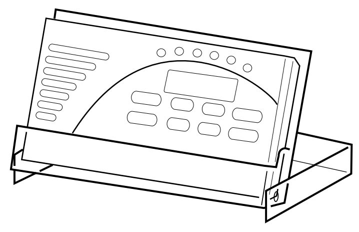
Wenn im Metronom-Modus etwa 15 Minuten lang keine Taste betätigt wurde, schaltet das Gerät automatisch ab.
Wenn im Noten-/Tonhöheneinstellmodus etwa 5 Minuten lang keine Taste betätigt wurde, schaltet das Gerät automatisch ab.

*** Speicherschutzfunktion**

Die aktuellen Einstellungen im Speicher bleiben auch beim Ausschalten des Metronoms erhalten. Die einzige Ausnahme ist die Stummschaltungsfunktion (MUTE), die deaktiviert wird, so daß beim erneuten Einschalten wieder Ton zu hören ist.

■ DAS ETUI

Das Etui kann, wie rechts abgebildet, auch als Metronomständer verwendet werden.



■ TECHNISCHE DATEN

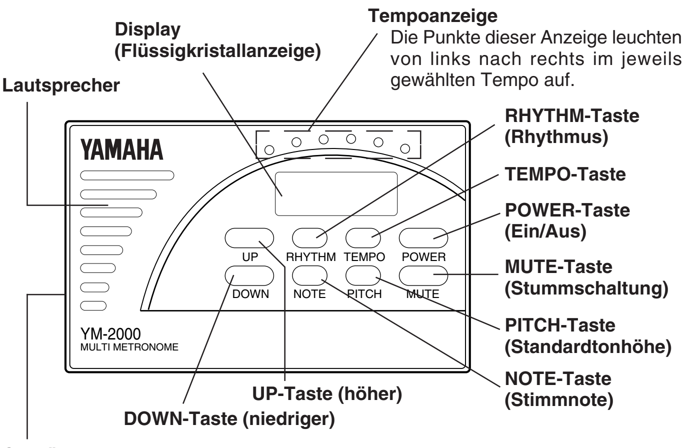
Anzeigen	: Display (Flüssigkristallanzeige), Tempoanzeige
Tempo	: 30 bis 240 Schläge/Minute, Genauigkeit ±0,2 %
Taktschlagmuster	: 1 Schlag bis 7 Schläge, Duolen, Triolen, Quintolen
Rhythmusmuster	: 30 vorprogrammierte Muster
Noteneinstellbereich	: C4 bis B4 (in Halbtonschritten), Genauigkeit ± 1 Cent
Standardtonhöhen-Einstellbereich	: 438 bis 445 Hz
Abschaltautomatik	: Metronom-Modus — nach ca. 15 Minuten Noten-/Tonhöheneinstellmodus — nach ca. 5 Minuten
Andere Funktionen	: Bestätigungston, Speicherschutzfunktion
Anschluß	: 3,5 mm Ohrhörerbuchse (Mono)
Stromquelle	: eine Lithiumbatterie (CR-2025)
Batterie-Lebensdauer	: ca. 45 Stunden
Abmessungen (BxHxT)	: 102 x 12 x 64 mm
Gewicht (einschließlich Batterie)	: 65 g
Zubehör	: Lithiumbatterie (CR-2025) Etui (dient auch als Ständer)

** Änderungen der technischen Daten und des Designs vorbehalten.*

Bescheinigung des Importeurs

Hiermit wird bescheinigt, daß der / die / das
MULTI METRONOME Typ : YM-2000
Gerät, Typ, Bezeichnung)
in Übereinstimmung mit den Bestimmungen der
VERFÜGUNG 1046/84
(Amtsblattverfügung)
funkentstört ist.
Der Deutschen Bundespost wurde das Inverkehrbringen dieses Gerätes angezeigt und die Berechtigung zur Überprüfung der Serie auf Einhaltung der Bestimmungen eingeräumt.
YAMAHA Europa GmbH
Name des Importeurs

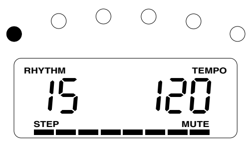
■ BEDIENELEMENTE



Ohrhörerbuchse
An diese Buchse können Sie einen gewöhnlichen Ohrhörer (3,5 mm Steckerdurchm.) anschließen. Wenn Sie Stereokopfhörer anschließen, ist der Ton nur von einer Seite zu hören. Beim Anschließen eines Ohrhörers wird der interne Lautsprecher automatisch stummgeschaltet.

■ BEDIENUNG

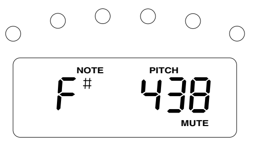
● Auswählen eines Rhythmusmusters und Einstellen des Tempos



1. Drücken Sie die **RHYTHM**-Taste. Die Anzeige “RHYTHM” blinkt nun zur Betätigung auf dem Display.
2. Drücken Sie die **UP**- bzw. **DOWN**-Taste, um das gewünschte Rhythmusmuster zu wählen. Die Nummer auf dem Display nimmt bei jedem Tastendruck um den Wert 1 zu bzw. ab. Wenn Sie die Taste gedrückt halten, ändert sich die Nummer fortlaufend.
3. Drücken Sie die **TEMPO**-Taste. Die Anzeige “TEMPO” blinkt zur Bestätigung auf dem Display.
4. Drücken Sie die **UP**- bzw. **DOWN**-Taste, um das gewünschte Tempo einzustellen. Der Tempowert auf dem Display nimmt bei jedem Tastendruck um 1 zu bzw. ab. Wenn Sie die Taste gedrückt halten, ändert sich der Wert fortlaufend.
5. Zum Stummschalten des Metronomtons drücken Sie die **MUTE**-Taste. “MUTE” wird danach zur Bestätigung auf dem Display angezeigt.

** **Die 8 STEP-Segmente am unteren Displayrand leuchten bzw. blinken im Rhythmus des gewählten Musters.***
** **Zum Rücksetzen einer Einstellung zum Anfangswert (Vorgabeeinstellung) drücken Sie gleichzeitig auf die Tasten UP und DOWN.***

● Auswählen der Stimmnote und Einstellen der Standardtonhöhe



1. Drücken Sie die **NOTE**-Taste. Die Anzeige “NOTE” blinkt nun auf dem Display, und der Stimmton (gegenwärtig eingestellte Note) ist zu hören.
2. Drücken Sie die **UP**- bzw. **DOWN**-Taste, um die gewünschte Note zu wählen. Die Note auf dem Display ändert sich bei jedem Tastendruck um einen Halbtonschritt. Bei gedrückt gehaltener Taste erfolgt jedoch keine fortlaufende Weiterschaltung.
3. Drücken Sie die **PITCH**-Taste. Die Anzeige “PITCH” auf dem Display blinkt danach zur Bestätigung.
4. Drücken Sie die **UP**- bzw. **DOWN**-Taste, um die Standardtonhöhe (für Kammerton A) auf einen Wert zwischen 438 und 445 Hz einzustellen. Der Tonhöhenwert auf dem Display ändert sich bei jedem Tastendruck um 1 Hz. Bei gedrückt gehaltener Taste erfolgt jedoch keine fortlaufende Weiterschaltung.
5. Zum Stummschalten des Stimmtons drücken Sie die **MUTE**-Taste. “MUTE” wird danach zur Bestätigung auf dem Display angezeigt.

** **Die Standardtonhöhe (438 bis 445 Hz) wird stets für Kammerton A eingestellt.***
** **Zum Rücksetzen einer Einstellung zum Anfangswert (Vorgabeeinstellung) drücken Sie gleichzeitig auf die Tasten UP und DOWN.***

■ RHYTHMUSMUSTER-VERZEICHNIS

Nr.	Rhythmusmuster	Nr.	Rhythmusmuster	Nr.	Rhythmusmuster
0	1 Schlag (schwach)	14	16-Beat 1	28	Bossanova
1	1 Schlag (stark)	15	16-Beat 2	29	Samba
2	2 Schläge	16	Pops 1	30	Jazz-Samba
3	3 Schläge	17	Pops 2	31	Songo
4	4 Schläge	18	Funk 1	32	Bolero
5	5 Schläge	19	Funk 2	33	Tango
6	6 Schläge	20	Disco	34	Cha-cha-cha
7	7 Schläge	21	Ballade 1	35	Mambo
8	Duolen	22	Ballade 2	36	Rumba
9	Triolen	23	Shuffle 1	37	Beguine
10	Quintolen	24	Shuffle 2	38	Walzer
11	Rock 1	25	Swing	39	Marsch
12	Rock 2	26	Rock-Walzer	40	Ondo
13	Rock 3	27	Jazz-Walzer		

* Nr. 0: einzelner schwacher Schlag Nr. 1: einzelner starker Schlag

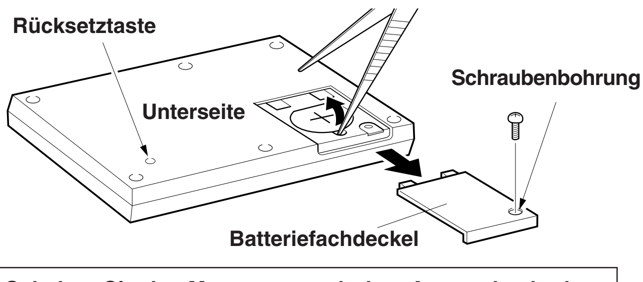
■ BATTERIEWECHSEL

Wenn die Batterie schwächer wird, leidet der Displaykontrast, und die Punkte der Tempoanzeige werden dunkler, während die Lautstärke proportional abnimmt. In diesem Fall sollten Sie die Batterie so bald wie möglich durch eine frische (CR-2025) ersetzen.

◆ Auswechseln der Batterie

1. Entfernen Sie die Halteschraube vom Batteriefachdeckel an der Unterseite, um den Deckel danach wie in der Abbildung in Richtung des Pfeils abzuziehen.
2. Nehmen Sie die alte Batterie mit einer Pinzette oder einem ähnlichen Werkzeug aus dem Batteriefach.
3. Legen Sie die neue Batterie mit dem Minuspol (–) nach unten ein. (Der Pluspol der eingelegten Batterie muß sichtbar sein.)
4. Schieben Sie den Batteriefachdeckel wieder auf, um ihn danach mit der Schraube zu arretieren.

** **Schalten Sie das Metronom vor dem Auswechseln der Batterie stets mit der POWER-Taste aus.***



Schalten Sie das Metronom nach dem Auswechseln der Batterie ein, um seine Funktion zu prüfen. Sollte es nicht ordnungsgemäß arbeiten, drücken Sie die Rücksetztaste an der Unterseite und schalten das Gerät danach zur erneuten Funktionsprüfung wieder ein.

** **Die Vorgabeeinstellungen nach der Rücksetzung sind wie folgt: Metronom-Modus, Tempo “120”, Rhythmus “11”, Note “A”, Tonhöhe “440” Hz***

無償修理規定

1. 正常な使用状態（取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店に商品と本書をご持参のうえご依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げ販売店にご依頼できない場合荷は、最寄りのヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
   (1) 本書のご提示がない場合。
   (2) 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
   (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
   (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
   (6) 消耗部品の交換。
   (7) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にお問い合わせください。